

関根 椋太 Ryota Sekine
三好 健太 Kenta Miyoshi
岡 沙智乃 Sachino Oka
成田 早希 Saki Narita
丹羽 可那子 Kanako Niwa
米原 楓 Kaede Yonehara
塩田 良樹 Yoshiki Shiota
湊本 ひな Hina Tanimoto
小島 航 Wataru Ojima
菅原 麻綾 Maya Sugawara

指導教員 柳 英克 Hidekatsu Yanagi
松原 仁 Hitoshi Matsubara
美馬義亮 Yoshiaki Mima
原田泰 Yasushi Harada
協力 SONY PCL
はこだてみらい館
公立はこだて未来大学 社会連携センター

背景 Project Theme

2016年10月、函館市に複合文化施設「はこだてみらい館」および「はこだてキッズプラザ」が新設された。新設して間もないこれらの施設をより魅力的なものにするために、新しい体験コンテンツやワークショップの開発を行い、世界の人々に訴求するような施設の活動を通して函館地域全体が活性化することを目指す。

In October, 2016, composite cultural facilities "Future Center Hakodate" and "Kids Plaza Hakodate" were established. We develop the new experiential contents and workshops for these so that we aim at the activation of Hakodate through activities of facilities that appeal to the people of the world.

目的 Purpose

本プロジェクトでは、人それぞれに秘められた好奇心と本能を刺激するような体験を生み出していく。デジタルコンテンツやワークショップなどを用いて体験をつくる。制作コンテンツを函館の複合文化施設「はこだてみらい館」「はこだてキッズプラザ」を基点として、世界に向けて発信する。

We are stimulating people's curiosity and instincts. We do this by giving people new experiences using digital contents or at a workshop. We took the contents to "Future Center Hakodate" and "Kids Plaza Hakodate". In addition, we announced our activities online.

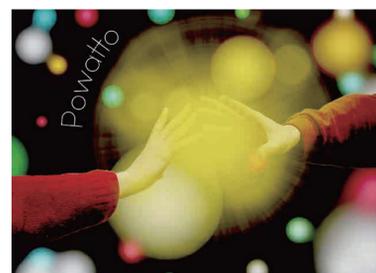
提案コンテンツ Contents



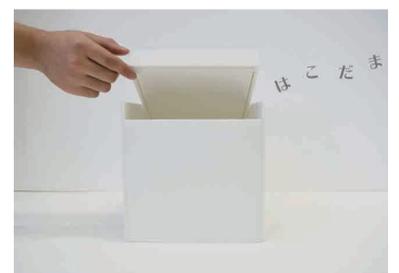
シェアスタジオ



O-ra



Powatto



はこだま



へきめきよるた



KiraKira



Crush Water



Zootamp

活動 Activity

前期

前期活動期間中は、遊びの分析と開発コンテンツの構想に時間を注いだ。分析の中では遊びの本質を探り、「好奇心」や「本能」などの要素を抽出した。この要素を軸に開発コンテンツの提案を行なった。

後期

後期活動期間中は、開発したコンテンツを外部に発信することを中心に活動した。科学祭、ビジネスEXPO、児童館など、様々な場所で多くの人にコンテンツを体験していただいた。それぞれの場所で多くのフィードバックをいただき、コンテンツの改善を繰り返した。



活動予定

12月15日から2月25日までの期間で、はこだて未来館にて企画展を行う。本プロジェクトの集大成として制作してきた6つのコンテンツを展示する。また、今後も「はこだて・冬・アート展」や芸術ホールでの展示など、コンテンツの発信を続けていく。

We will hold exhibition in Future Center Hakodate from December 15th to February 25th. We will exhibit six contents. This exhibition will become place to exhibit our culmination. In addition, We will continue announce our activities.

学外への発信 Announce outside the university



はこだて国際科学祭

「はこだて国際科学祭」に「O-ra」を出展した。学外での展示は初めてであったが、多くの人に体験していただくことで、発信することの楽しさを感じた。コンテンツを楽しむ人の姿は今後の開発意欲にも繋がった。



武蔵野美術大学合同研究会

武蔵野美術大学デザイン情報学科の学生と合同研究会を行なった。互いの制作物についてのプレゼンを行い、大学間の交流を深めた。学内の見学や、学生の制作物を観ることで刺激を受けた。



ビジネス EXPO

アクセスサッポロで開催された「ビジネス EXPO」に「Join Beat」と「シェアスタジオ」を出展した。企業目線からのアドバイスを多くいただき、新たな角度から自分たちのコンテンツを見直すことができた。



児童会館訪問

3つの児童会館を訪問し、「シェアスタジオ」、「Powatto」、「O-ra」の体験会を行なった。メインの対象である子どもたちが遊んでいる様子から、意図した体験が得られているかを観察した。